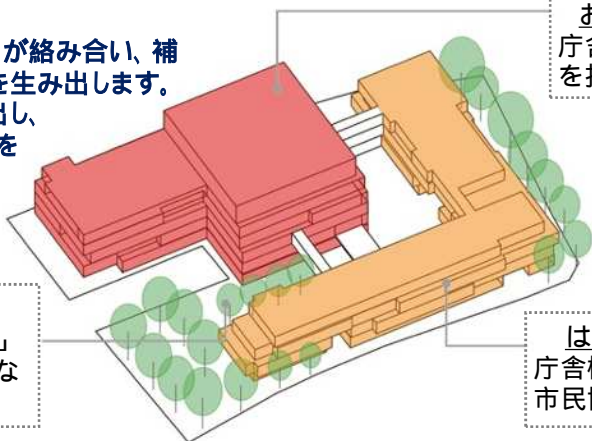


新庁舎の基本設計(案)を作成しました

市では、新庁舎建設に向け、平成27年9月に基本設計に着手し、建物の構造や設備、部署の配置など具体的な検討を進めてきました。
 このたび、基本設計(案)を作成しましたので、その概要について一部をお知らせします。
 今後は、基本設計を完成させるとともに、平成29年10月まで実施設計を行い、「市民に親しまれ、府中らしさを受け継ぐまちづくりの拠点となる庁舎」を目指して取り組んでいきます。
 基本設計完成後には、市民の皆さん向けの説明会を開催する予定です。

新庁舎の構成

3つのL字形をした空間が絡み合い、補い合い、新しい市役所を生み出します。また、人の流れを作り出し、一体感のあるにぎわいを生み出します。



おもや(6階建)
 庁舎の主たる機能を担います

はなれ(4階建)
 庁舎機能を補完し、市民協働を支えます

通り庭

「おもや」と「はなれ」をつなぎ、市民の多彩な活動を支える場です

基本設計の基本方針

設計に向けた指針を定めた府中市庁舎建設基本計画における基本方針などを基本設計において具現化するため、次の4つの基本方針を立てました。

- 市民に開かれ、人々の様々な活動が生まれる庁舎
- 災害時の庁舎機能を確保できる庁舎
- 環境負荷低減に配慮した庁舎
- 時代やニーズの変化に対応できるフレキシブルな庁舎
- 府中の魅力を象徴する、まち、自然と一体になった庁舎

新庁舎建物概要

- ・構造種別 免震構造(地下1階柱頭免震) 鉄筋コンクリート造
- ・基礎形式 杭基礎
- ・建築面積 約6,600㎡(計画暫定面積)
- ・延床面積 約33,500㎡(計画暫定面積)
- ・階数 「おもや」地下1階・地上6階 「はなれ」地下1階・地上4階
- ・駐車場 地下駐車場 約180台
- ・駐輪場 地上設置 約700台

基本設計(案)に関する展示を行います

前年度に引き続き、新庁舎建設キャラバン隊として、市職員が市内で開催されるイベントにブースを出展し、基本設計(案)のほか、新庁舎建設事業の概要や進ちょく状況などについて説明し、市民の皆さんからのご意見を伺います。

今年度は10月の福祉まつり、11月の市民協働まつり「つながりフェスタ」に出展するほか、市役所市民談話室で10月19日から21日までの期間で常設展示を行います。模型展示も行う予定です。ぜひご来場ください。



前年度の様子

階層計画 (一部抜粋)

	おもや	はなれ
6階	機械室	
5階	議会エリア、傍聴・展望ロビー	展望テラス(屋上)
4階	理事者エリア、執務スペース(政策総務部、行政管理部など)	執務スペース(行政管理部など)、災害対策本部室
3階	執務スペース(生活環境部、子ども家庭部、教育部など)	執務スペース(文化スポーツ部、都市整備部など)
2階	執務スペース(市民部、福祉保健部など)	図書館、市民協働ラウンジ
1階	執務スペース(市民部、福祉保健部など)	多目的スペース、売店、レストラン、歴史コーナー
B1	駐車場	

全体工程計画と概算事業費

平成26年度に策定した府中市庁舎建設基本計画においては、平成33年度に完成としていましたが、基本設計において具体的な検証や検討を行うなかで、工期や移転に係る期間などを変更する計画としています。これらに伴い、概算事業費を見直す必要がある状況となっているため、現在検証を行っています。

市民モニタリングを開催しました

新庁舎におけるカウンターやロビーチェア、記載台などの窓口空間を市民や職員が利用しやすいものとするため、実際にカウンターなどを設置し、使い勝手などに関してアンケートを行う市民モニタリングを7月29日に開催しました。

当日は、視覚障害者や聴覚障害者の皆さんも含め、市民と職員合わせて109名の方々にご参加いただき、率直なご意見をいただきました。

今後は、いただいた意見をもとに新庁舎の備品選定の考え方を整理し、来庁者と職員が利用しやすい庁舎となるよう検討していきます。



カウンターのモニタリング

事務局
 よい

基本設計(案)の概要の詳細は、市ホームページでご覧になれます。(本紙上のQRコードからもご覧になれます)。今後も、新庁舎建設の設計の進ちょく状況などについて、このかわら版でお伝えします。
 市ホームページのアドレス <http://www.city.fuchu.tokyo.jp>

<お問い合わせ>
 府中市 政策総務部 政策課 庁舎建設担当
 TEL 042-335-4129(内線3483)
 FAX 042-366-7752
 E-mail chousuya01@city.fuchu.tokyo.jp

